

別添1-1 (レセプト記載方法:入院外)

診療報酬明細書 (医科入院外)		都道府 県番号	医療機関コード	1 医科	1社・国 2公費	3老人 4退職	1単独 22併 33併	2本外 4三外 6家外	8高外9 0高外7
平成 年 月 分									
市町村 番号		老人医療 の受給者 番号		保険者 番号		給付割合		10 9 8 7 ()	
公費負担 番号	1 5	公費負担 医療の受 給者番号		被保険者証・被保険者 手帳等の記号・番号					
公費負担 番号	1 2	公費負担 医療の受 給者番号							
氏名	特記事項		保険医 療機関 の所在 地及び 名称						
1男 2女	1明 2大 3昭 4平	生							
職務上の事由	1 職務上 2 下船後3月以内 3 通勤災害		(床)						
傷病名	(1) 慢性腎不全 (2) C型肝炎 (3) アレルギー性鼻炎 (4) ……		診療 開始 日	(1) 年 月 日 (2) 年 月 日 (3) 年 月 日	転 治 ゆ 死 亡 中 止 帰	診療 実 日 数	保 険 公 費	公 費	日 5 7
1 1	初診	時間外・休日・深夜	回	点	公費分点数				
1 2	再診		× 12	回	852	355			
再 診	外来管理加算		×	回					
	時間外		×	回					
	休日		×	回					
	深夜		×	回					
1 3	医学管理				2,305	2,305			
1 4	往診		回						
在 宅	夜間 深夜・緊急 在宅患者訪問診療 その他 薬剤		回 回 回						
2 0	投薬	21 内服薬調剤	200 単位	3,000	1,000				
		22 屯服薬調剤	9 × 3 回	27	9				
		23 外用薬調剤	× 回						
		25 処方	42 × 3 回	126	42	(21)			
		26 麻毒	× 回			[自立支援医療(更生医療)分] * 人工透析療法に係る薬剤A × * 人工透析療法に係る薬剤B × * 人工透析療法に係る薬剤C ×			
		27 調基	× 回			[生活保護(医療扶助)分] * C型肝炎に係る薬剤D × * アレルギー性鼻炎に係る薬剤E ×			
3 0	注射	31 皮下筋肉内	回						
		32 静脈内	回						
		33 その他	回						
4 0	処置	薬剤	12 回	27,000	27,000				
5 0	手術	麻酔	回						
6 0	検査	薬剤	6 回	2,000		公費に自立支援医療(更生医療)に係る請求点数を記載する。			
7 0	画像	断	2 回	500		公費に生活保護(医療扶助)に係る請求点数を記載する。 総医療費 - 公費 = 公費			
8 0	その他	処方せん	回						
		薬剤							
療 養 の 給 付	請求点	決定点	一部負担金額		円				
			減額 割(円)免除・支払猶予		円				
	30,711				円				
	5,099				円	高額療養費 円	公費負担点数 点	公費負担点数 点	

公費 (自立支援医療(更生医療))請求点数と公費 (生活保護)の点数を合算した点数が総医療費となる。

左側の欄に総医療費を記載する。
(例)人工透析療法に伴う薬剤(A,B,C):1,000点 + C型肝炎に係る薬剤D:1,000点 + アレルギー性鼻炎に係る薬剤E:1,000点 = 3,000点

右側の欄に人工透析(自立支援医療(更生医療))に係る医療費を記載する。
(例)人工透析療法に伴う薬剤A:400点 + 人工透析療法に伴う薬剤B:300点 + 人工透析療法に伴う薬剤C:300点 = 1,000点

- [自立支援医療(更生医療)分]
- * 人工透析療法に係る薬剤A ×
- * 人工透析療法に係る薬剤B ×
- * 人工透析療法に係る薬剤C ×
- [生活保護(医療扶助)分]
- * C型肝炎に係る薬剤D ×
- * アレルギー性鼻炎に係る薬剤E ×

摘要欄の内訳の記載について、自立支援医療(更生医療)に係る分と生活保護(医療扶助)に係る分を適宜の記載方法で明確にすること。

公費に自立支援医療(更生医療)に係る請求点数を記載する。

公費に生活保護(医療扶助)に係る請求点数を記載する。
総医療費 - 公費 = 公費

備考 1. この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。
2. 印の欄、記入しないこと。